

一般質問

ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。



寄のレストフルヴィレッジ

松田町の高齢者比率も30%を超え、介護需要も益々多くなっている時代です。

かつては、町社会福祉協議会において、ホームヘルパー2級の養成講座も開催されておりました

が、現在では、①介護職員初任者研修、②介護の実務者研修などの制度も変わっています。

この講座を受講するにも、多大な費用と時間がかかります。

介護の担い手を育成す

支援制度の実施に向け検討する

回答（町長）

A



るためにも、講座を受けられる方々への助成が必要と思われます。
町長のお考えをお聞かせください。



質問者
利根川 茂 議員

介護の担い手の育成支援を！

は急務です。

県内では、福祉・介護の資格取得に関し、助成制度を実施している市町村もあり、松田町におい

ても、支援方法を検討し、遅くならない時期に制度化、実施に向けて検証を行つていぐ。

ふるさと納税返礼品「松田ミカン」の推進体制は！



質問者
田代 実 議員

平成27年度決算のふるさと納税（寄附金）は7920万5千円（4783件）、歳入が伸び悩むなかで新たな財源を確保できたことは素晴らしいことで、翌年度以降も恒常的な財源とする努力が必要です。

返礼品のうちミカンは1890件、525万6千円、金額で6・6%、件数では40%を占めています。1件につき10kg／箱で、1万8960kgのミカンが全国に発送されました。



しかしながら、1632件（86%）はJAの南足柄選果場に委託した足柄産ミカンで、僅か264件（14%）が松田みかんオーナー組合からの発送です。

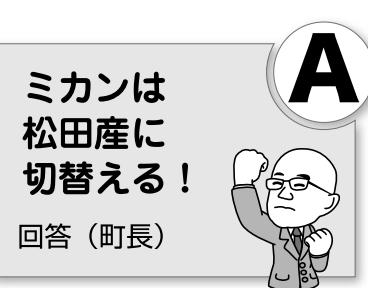
ミカンを全て松田産とする可能性について、これまでの農家に対する取り組みと今後の「松田ミカン」の推進体制についてお伺いします。

これまでの農家に対する取り組みと今後の「松田ミカン」の推進体制についてお伺いします。

これまで試験的な取り組みとして、JAにお願いし松田ミカンの生産者限定『手詰めミカンコース』を準備し、年内に発送する。町内の生産者が、品質の良いミカンを寄附者にお届けすることを機会に、リピーターとなつていただきながら、松田町の農業振興につながると考えている。

今後は、町が旗振り役となり、個々の生産者をうまく組織できるような体制づくりを構築していく。松田ミカンの数を増やして、返礼品のミカンは全て松田産に切り替えて、全国にアピールしていきたい。

ミカンは松田産に切替える！



回答（町長）

A